

12/18 大田区産業プラザ PiO
チンチライベント『Chillastamas 2022』
(クリスマス 2022) 開催

2022年12月18日(日)、大田区産業プラザ PiO においてチンチライベント『Chillastamas 2022』(クリスマス 2022) が2年ぶりに開催された。主催は株式会社 RSCP、共催は一般社団法人日本チンチラ協会(鈴木理恵会長)であった。

2015年12月、日本で初めてのチンチラだけのイベント「第1回ジャパンチンチラフェスティバル」を開催した。その後、毎年開催、理解者も協力者も増え「大田区産業プラザ PiO 大展示ホール」を埋め尽くす来場者数となるイベントへと発展していった。しかし、2020年、コロナ感染症の大流行とともにイベントは中止、約2年の月日が流れていた。

【クリスマス 2022 の主なイベント】

- ・クリスマスツリー

会場に来場者が持参したチンチラさんの写真を飾るためのクリスマスツリー「クリスマスツリー」を設置。愛チンチラさんの写真をオーナメントとして飾った。

- ・チンチラ作家のオリジナルグッズ販売
- ・メーカーブース展示即売(サンプリング)
- ・講演
「一般社団法人 日本チンチラ協会について」
(JCA 中川佐和子副理事長)
「チンチラによくみられる病気」
(ヴァンケット動物病院 松原且季院長)
「防災セミナー」
(JCA 中川佐和子副理事長)

- ・対談
YouTuber「ちーちゃんねる」と鈴木理恵会長
- ・プロ動物カメラマンによる抱っこ撮影会
- ・羊毛刺繍ワークショップ

「2年ぶりの開催を新たなスタートとして、チンチラを心から愛する人たちが集まる場として、私たちはチンチラとどう生きていくか、どう愛し合っていくか、そしてどう楽しんでいくか、チンチラの未来がどうあるべきか…を考える場にできれば嬉しいです。」(鈴木会長)

▼YouTuber「ちーちゃんねる」(右)と鈴木理恵会長(左)の対談。対談中チンチラの飼育状況を調べる「チンチラ国勢調査」への協力を呼びかける。



▲メーカー展示ブース▶

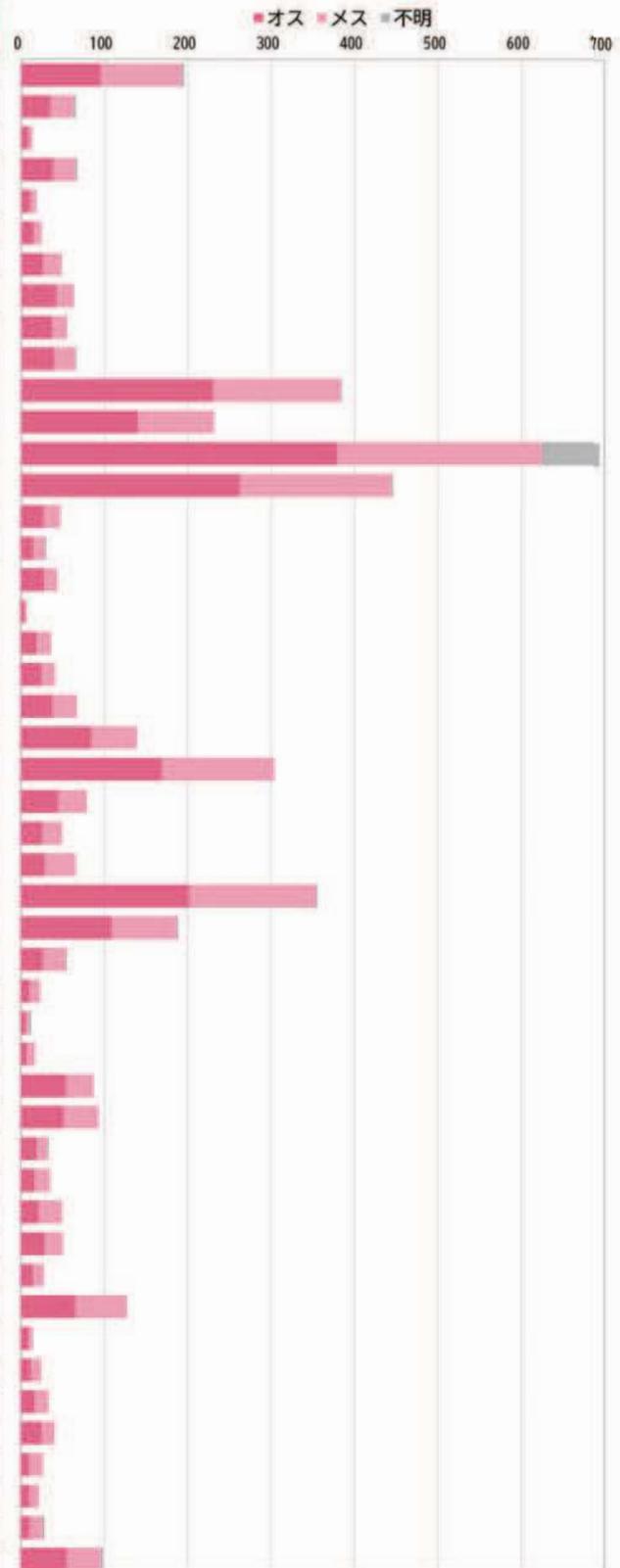




JCAチンチラ国勢調査 途中集計発表

(2023/01/18 am0:00)

都道府県	回答人数	チンチラ匹数				平均飼育 匹数
		オス	メス	不明	合計	
1 北海道	142	95	97	3	195	1.4
2 青森県	27	35	28	2	65	2.4
3 岩手県	12	8	5	0	13	1.1
4 宮城県	45	38	27	2	67	1.5
5 秋田県	10	11	7	0	18	1.8
6 山形県	15	15	9	0	24	1.6
7 福島県	36	26	22	0	48	1.3
8 茨城県	54	42	21	0	63	1.2
9 栃木県	49	37	18	0	55	1.1
10 群馬県	46	39	26	1	66	1.4
11 埼玉県	264	230	153	1	384	1.5
12 千葉県	177	140	91	0	231	1.3
13 東京都	424	379	245	70	694	1.6
14 神奈川県	302	262	182	1	445	1.5
15 新潟県	39	27	20	0	47	1.2
16 富山県	16	15	14	1	30	1.9
17 石川県	23	28	16	0	44	1.9
18 福井県	6	4	3	0	7	1.2
19 山梨県	25	19	17	0	36	1.4
20 長野県	31	25	16	0	41	1.3
21 岐阜県	48	38	29	0	67	1.4
22 静岡県	103	85	54	0	139	1.3
23 愛知県	216	169	135	0	304	1.4
24 三重県	45	45	34	0	79	1.8
25 滋賀県	35	26	23	0	49	1.4
26 京都府	52	29	37	0	66	1.3
27 大阪府	267	202	152	1	355	1.3
28 兵庫県	144	109	78	1	188	1.3
29 奈良県	34	26	28	1	55	1.6
30 和歌山県	19	11	12	0	23	1.2
31 鳥取県	8	6	4	2	12	1.5
32 島根県	14	7	10	0	17	1.2
33 岡山県	54	54	33	0	87	1.6
34 広島県	69	51	42	0	93	1.3
35 山口県	22	19	13	1	33	1.5
36 徳島県	17	17	18	0	35	2.1
37 香川県	26	21	28	0	49	1.9
38 愛媛県	38	29	21	0	50	1.3
39 高知県	16	15	12	0	27	1.7
40 福岡県	91	66	61	0	127	1.4
41 佐賀県	12	9	5	0	14	1.2
42 長崎県	11	12	12	0	24	2.2
43 熊本県	23	17	16	0	33	1.4
44 大分県	30	25	15	0	40	1.3
45 宮崎県	14	10	16	0	26	1.9
46 鹿児島県	16	10	11	0	21	1.3
47 沖縄県	21	11	15	2	28	1.3
都道府県平均	67.8	55.2	41.1	1.9	98.2	1.4
合計	3,188	2,594	1,931	89	4,614	



©一般社団法人日本チンチラ協会

—チラケア通信 10月号より—
チンチラの生態に関する統計「食事（牧草・ペレット・トリーツ）の時間」など

一般社団法人日本チンチラ協会(=JCA 鈴木理恵会長)発行の「チラケア通信 10月号」にチンチラの生態に関する統計「食事（牧草・ペレット・トリーツ）の時間」など紹介された。

JCA 会員の記録からチンチラの生態解明へつなげる情報としてチンチラ専用健康記録Web アプリ「Chilla-Care (チラケア)」に蓄積されたデータをまとめたもので、これらは定期的に基本情報（年齢別/性別ごとの登録数、都道府県別、カラー別の登録数ランキングなど）や統計などが会員に定期的に届けられている。

1. 食事（牧草・ペレット・トリーツ）の時間

チンチラの「食事」で記録の多い「牧草」「ペレット」「トリーツ」の3項目について、それぞれ何時に与えているのかを各項目ごとにグラフ化した。



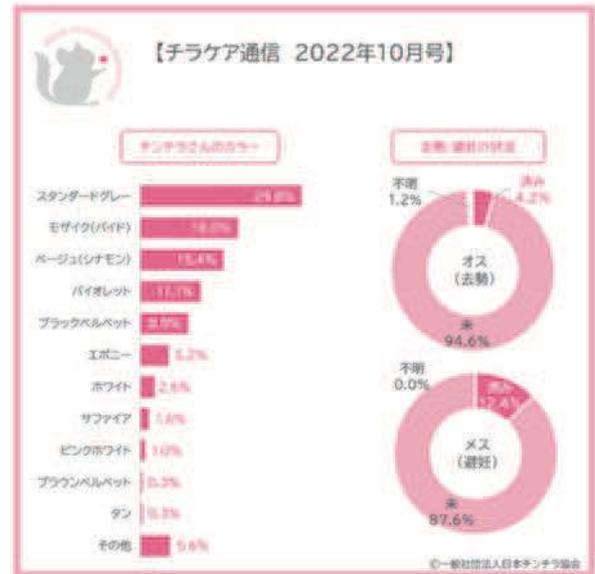
トリーツは朝(6-7時台)、牧草は朝(7時台)と夜(20-22時台)の1日2回、ペレットは夜(19-22時台)が多い傾向になっている。特に顕著なのが朝のトリーツ。飼主から「おはよう」や「行ってきます」のコミュニケーションとしてトリーツが用いられているようだ。

2. 年齢別/性別登録比率



2022年9月30日時点で飼育されているチンチラ全体の平均年齢は4.44歳オス平均4.31歳、メス平均4.58歳。

都道府県別の登録数は東京都(19.7%)、神奈川県(13.1%)、大阪府(8.9%)、次いで千葉県(7.9%)、北海道(7.5%)となっている。



「チンチラは、日本ではまだまだ生態や病気の解明が遅れているのが現状です。

チンチラ専用健康記録Web アプリ「Chilla-Care(チラケア)」を活用することで、チンチラを心から愛する会員の皆さまと力を合わせて、チンチラの明るい未来を作っていきたいと願っています。」(一般社団法人日本チンチラ協会)

—(株)プラネット—

「プラネットトップセミナー2022」開催
井村雅代氏が基調講演

12月2日14時~18時30分、ザ・リッツカールトン東京において、プラネット(株)坂田政一代表取締役社長)主催の「プラネットトップセミナー2022」が開催された。

冒頭、(株)プラネット・玉生弘昌代表取締役会長が挨拶、続いて同・坂田政一代表取締役社長の「コロナ禍での活動報告、今後の方向性」について報告と説明を行った。同・ネットワーク推進担当の上原 英智執行役員が「ロジスティクス EDI 活用のご提案」のプレゼンテーションが続いた。

基調講演は「約束を果たして手にしたメダル〜輝くために私がしたこと〜」の演題で、アーティストックスイミグ コーチ井村雅代氏を招いて行われた。

セミナー修了後には懇親会が開かれ、情報交換、親睦が図られた。

玉生弘昌代表取締役会長の挨拶では、会社概要を始めとして、売上成長性、取引先データベース約43万件、商